



# STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ推進ニュース -介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう!-

## 12・17国会集中行動に結集し、国会議員に介護改善を訴えよう!

### 「後期高齢者医療制度廃止法案の可決を求める署名」「介護改善新署名」で議員要請行動!

11月26日に、中央社保協等の他団体と共同した国会集中行動で、民医連独自の取り組みとして、「後期高齢者医療制度廃止法案の可決を求める署名」と「介護改善新署名」で議員要請行動を行いました。介護関係者12名を含め全体で50名の参加でした。

兵庫から参加した介護福祉士の山下久実子さん（宝塚医療生協デーサービスひだまり）は、”お民さん”の姿に変装し、介護現場の実情を、高橋千鶴子議員（衆議院）、佐々木憲昭議員（衆議院）に伝え、「介護改善新署名」を手渡しました。



また、各団体報告で山梨から参加したケアマネジャーの長田康子さんは、民医連を代表し報告。利用者の状況について、ヘルパーが訪問しても食材を買うことができないくらいの経済状況で、職員が畑で育てた野菜などを持ち寄り、食事を何とか作っている実態等が報告され、職員の善意でなんとかなり立っている制度の抜本的改善を、国会議事堂に向けて訴えました。



### 「12・17国会集中行動」に結集し1人でも多くの賛同議員を増やしていこう!

5月から始ま

った「介護ウェーブ」は、全国で創意工夫の取り組みが行われ、宣伝・署名行動やシンポジウム・集会等で、地域に賛同を訴え、民医連の介護改善要求が多くの市民から支持を得て、「介護改善署名」は現在、310,000筆、「介護改善新署名」は50,000筆を超えました。政府が打ち出した介護報酬「3%の引き上げ」は、全国の介護ウェーブの取り組みの成果でもあり、この間の取り組みに確信を持ち、プラス3%よりもさらに引き上げさせて、引き続き介護改善を求める取り組みを強めていくことが重要です。同時に、引き続き必要なサービスさえも利用できない利用者の実態等を国、自治体（保険者）、市民、マスコミなどに伝えていくことが求められています。12月17日「12・17国会集中行動」に結集し、1人でも多くの賛同議員を増やしていきましょう。



福岡の山岸さん、鶴岡さん  
「仁比議員との懇談」

### (12・17国会集中行動要項)

- 集合場所：衆議院第2議員会館ロビー（民医連関係者が通行書をお配りします）
- 会場：「衆議院第2議員会館第4会議室」
- 日程：12月17日（水）10:30～11:30 「議員要請行動」／13:00まで「国会前座り込み行動」
- 新署名をご持参ください。（署名には「表紙」をつけてお持ちください）

## 「11・26国会集中行動」－議員要請行動で16議員を訪問し4名の議員と懇談－

「11・26国会集中行動」に福岡から参加した、福岡民医連事務局で医療・介護福祉部を担当している山岸さんと、健和会大手町病院本部総務の鶴岡さんの2人は、約3時間の議員要請行動で16議員を訪問し、秘書の対応がほとんどでしたが、4名の議員に直接、介護改善と後期高齢者医療制度の廃止などを要請しました。その報告を紹介します。

議員名	政党	選挙区	応対と感想／備考など
遠藤宣彦	自民党	比例復活	不在：投函 備考：厚生労働委員、小選挙区福岡1区
富岡勉	自民党	比例	秘書 備考：厚生労働委員
西川京子	自民党	福岡10区	秘書「地元へ帰っている」 備考：厚生労働委員、自見昭三郎の刺客
福岡資磨	自民党	佐賀1区	秘書「介護職のきついことは分かっている」 備考：厚生労働委員
山田正彦	民主党	比例復活	秘書「代議士に渡しておく」 備考：長崎3区、民主党「次の厚労大臣」
赤嶺政賢	共産党	比例	代議士「忙しい中15分ほど時間を作っていただく。沖縄県の雇用情勢や所得の低迷に胸を痛めているのが印象的だった。総選挙で絶対に自民公明政治をストップさせたいと語られた」
麻生太郎	自民党	福岡8区	秘書「けだるそうに受け取る。かなり失礼」 備考：現在総理大臣
横光克彦	民主党	比例復活	秘書「代議士は接客応対中、電話？」 備考：大分2区 社民⇒民主 元俳優「特捜最前線」刑事役
大田誠一	自民党	福岡3区	秘書 備考：前農林大臣、早大生の集団強姦事件で「強姦するやつは元気がある」、「三笠フーズ汚染米問題」での暴言など
渡辺具能	自民党	福岡4区	秘書「分かっているつもりです。議員につたえる。地元から来たこともあり自民党にしては丁重な扱い」 備考：姉歯建築士問題で、新聞記事で推理した自分の見解で時間を使い、ほとんど質問しなかったため「むのうさん」と呼ばれる。
足立信也	民主	大分1区	秘書「反応なし」
糸数慶子	無所属	沖縄	本人「先日、勉強会で介護労働者のことがテーマになった。実情は理解している報酬切り上げや介護の取り上げは切実な問題と認識している。沖縄の問題はほんとに深刻であると」 備考：民主・共産・社民推薦
南野知恵子	自民	比例	秘書「本日会議のため不在とのこと」 備考：元日赤看護師、看護協会推薦候補、元法務大臣で専門家でないから分からないと、何度も答弁不能に、離任前の死刑執行では非を呼ぶ、鹿児島が地盤
西島英利	自民	比例	秘書「反応なし」 備考：医師会推薦議員
渕上貞雄	社民	比例九州	秘書「伝えておきます」 備考：西鉄労組出身
仁比聰平	共産党	比例九州	本人「医療介護の現場の声を伝えるためにがんばってください。先日の勉強会で民医連の3つのウェーブについて学んでいます。今日は厚労族議員が中心とのことだが、こういうことは地元選出の議員にどんどんやってほしい。九沖地協の会議で民医連のウェーブについて深く勉強したこと。みなさんに宜しくお伝えくださいと」 備考：北九州第一法律事務所弁護士

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp